

監査報告書

一般社団法人 日本イスラエイド・サポート・プログラム

代表理事 伊藤 武彦 殿

監事 仲田 敏弘



2014年7月1日から2014年12月31日までの第二期事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

本年度は社団法人としての活動第二ヵ年目であり、昨年度のコメントも全て改善していましたが、監事 仲田 敏弘は引き続き全般的な内部統制の整備状況並びに運用状況の監査を行いました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書等を全て閲覧し、必要に応じて勘定項目の修正や旅費にかかる取り扱いなど手続きの修正等を依頼しました。また、各プロジェクトのディレクターから、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また随時説明を求めました。

以上の方法によって、上記事業年度に係る事業報告及びその附属明細書並びに計算書類及びその附属明細書を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適切性を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は妥当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

3. その他、追加情報

特になし。

以上